

安全に関する基本方針

- (1) 社長は、運送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、従業員に運送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底させ、また、社内において運送の安全確保に主導的な役割を果たします。
- (2) 安全マネジメントを確実に実施し、全従業員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず運送の安全性の向上に努めます。
- (3) 安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行する。
- (4) 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。



群馬福祉交通株式会社
社長 内田 親孝

必ず守ろう！

- ◆ 高速道路：時速 100Km以下を守る！
- ◆ 一般道路：法定速度以内を守る！
- ◆ 急発進・急ブレーキをしない！
- ◆ お客様に笑顔の挨拶！
- ◆ お客様の前では絶対タバコを吸わない！

私たちは守ります。

群馬福祉交通株式会社
乗務員

通 達

原油価格高騰により景気低迷の打開策
として下記事項を周知されたい

- ◆出発時のアイドリングは出庫5分前とする。
- ◆行程中待機のアイドリング禁止。
- ◆帰庫後アイドリングは5分で停止させる。

合理化はわが社から

群馬福祉交通株式会社
社長 内田 親孝

法令遵守と運送の安全に関する方針

- (1) 全社員は一丸となって安全を守るため、関係法令と社内規則を遵守いたします。
- (2) 全社をあげて『安全第一』を一貫し、無事故無違反運行を達成いたします。
- (3) 現状の安全対策に満足しないで、常に改善等ないか検討し、必要であれば直ちに実施いたします。
- (4) 運送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（PDCA）を継続的に実施し、安全対策を常に考え見直すことにより、全社員が一体となって業務を遂行することで、絶えず運送の安全性の向上に努める。

安全第一で運行することを心がけましょう！

群馬福祉交通株式会社